

家康公ゆかりの城めぐり

MAP P32-33

- 【浜松市】
- 1 浜松城
- 2 浜松東照宮(引間城跡)
- 【掛川市】
- 3 掛川城
- 4 高天神城跡
- 【菊川市】
- 5 獅子ヶ鼻砦跡

困難を乗り越えて
家康公ゆかりの城めぐり

立身出世で知られる場所はいろいろあるが、家康公が29歳から16年間を過ごした浜松城は、最強の出世スポットのひとつだ。家康公はここを拠点に

領土拡大の足固めを行い、出

世街道を邁進したからだ。家

康公が去つてからも、浜松城

主になると幕府の要職に登用

される者が多かったことから、

「出世城」と呼ばれるように

なった。

信玄が駿河を手に入れ、遠

江国やその先の三河侵攻を意

図しており、家康公は信玄の

侵攻に備えて遠州一帯を見渡

せる三方原台地の東南端に浜

松城を築いた。

荒々しく戦場を駆けまわつ

た浜松城時代の家康公。天下

統一を果たしてからは、戦のな

い世の中をつくろうと力を尽

くした。これも、戦という試練

をいくつも経験したせいかもしれない。

この他、静岡県西部エリアには掛川城や高天神城跡、獅子ヶ鼻砦跡など、家康公ゆかりのスポットが多く、観光地としても人気だ。



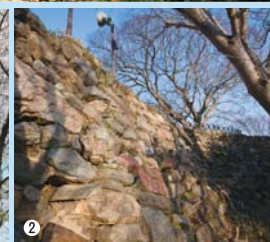
1 浜松城



1



3



2



4

1 浜松城 天守:昭和33年に再建されたもの。現在、天守の展望台からは絶景が楽しめ、晴れた日は東に富士山も見える。

2 浜松城の石垣:自然石を積み上げる野面積みの石垣が当時の面影語る。埋門近くの「屏風折れ」の石垣にも注目しよう。

3 徳川家康:浜松城公園にある家康の石像。若き日の姿を見ることが出来る。

4 蜜柑の木:晩年、駿府城に隠居した家康に紀州から蜜柑の木が献上された。この蜜柑の木は、献上された木から接木したもの。

※天守門工事のため写真の場所に蜜柑の木はありません

浜松市中区元城町100-2
☎053-453-3872(浜松城)
☎053-457-2295(浜松市役所 観光交流課)
営業時間/8:30~16:30
休館日/12月29日~31日
入場料/大人個人(高校生以上)150円

4 高天神城跡

「高天神城を制する者は遠州を制す」といわれ、徳川軍と武田軍が争奪戦を繰り広げた。

掛川市上土方峰向
☎0537-21-1149
(掛川市役所 商業労政観光課)

◆浜松観光ボランティアガイドの会

平成11年に設立。100名を超える会員が浜松城を中心に旧浜松市内で活動。浜松城には毎日10時から15時まで会員が交代で常駐している。浜松城以外の「家康の散歩道」などの案内は予約が必要。(1週間前までに)

浜松市中区元城町100-2
☎053-456-1303(浜松城内)

家康公は平和を心から願った人だと思えます。家康公ゆかりの旧跡が多く残る浜松へぜひお越しください。

私がおすすめる見どころは、浜松城の石垣。とくに、野面積みの石垣と埋門南側の屏風折れの石垣(写真②)に注目してほしいですね。石垣を屏風のように折り曲げ、敵の攻撃を受け難くしたそうです。また、浜松城公園から歩いて行ける浜松東照宮もおすすめます。このほか、二代將軍の秀忠公ゆかりの五社神社や、家康公が武運長久を祈ったと伝えられる浜松八幡宮も風情があります。私自身は、家康公の旗印「厭離穢土 欣求浄土」がとても好きで、家

※厭離穢土 欣求浄土(おんりえと ごんじょうど)とは…苦悩の多い穢れたこの世を厭(いと)い離れたたい願い、心から欣(よろこ)んで平和な極楽浄土を冀(こいね)うこと。



見どころ満載の
浜松を案内します



浜松観光ボランティアガイドの会
池谷 勝利さん



3 掛川城



2

1 掛川城 天守:東海の名城とも呼ばれた美しい掛川城。天下取りを目指す武將にとって、重要な拠点だった。

2 掛川城二の丸御殿:国の重要文化財指定の貴重な建築物。江戸時代の藩政治や、大名の生活に思いを馳せたい。

掛川市掛川1138-24
☎0537-22-1146
営業時間/2月1日~10月31日まで9:00~17:00(入館16:30まで)、
11月1日~1月31日9:00~16:30(入館16:00まで)
利用料金/大人400円、小中学生150円

5 獅子ヶ鼻砦跡

家康公が高天神城を落とすために築いた6砦のひとつ。砦跡からは富士山も見える。

菊川市大石地内
☎0537-35-0936
(菊川市建設経済部商工観光課)



2 浜松東照宮(引間城跡)

浜松城の前身である引間城跡にある浜松東照宮は、権現(ごんげん)様(家康公)をまつる神社。社殿には徳川家の家紋「三つ葉葵」があり、境内にはかつて引間城があったことを示す「曳馬城跡」と刻まれた史跡碑もある。

浜松市中区元城町111-2

